

謹賀新年

運動部長 峰 和輝

明けましておめでとうございます。冬休み、皆さんは部活や勉強など人それぞれ努力したり体験したことがあったと思います。僕の所属しているサッカー部では全国高校サッカー選手権に出場したチームと明星で練習試合を行ないました。普段テレビでしか見れないチームと対戦、貴重な体験をすることが出来ました。この体験は僕にとって大きな財産になると思っています。このような経験をさせてくれた先生方に感謝しています。今年「目標を達成していく年」に出来たらいいなと思っています。みんなで目標に向かって努力していきましょう。自分がやりたい事が出来るのは支えてくれる人・協力してくれる人がいるからです。感謝の気持ちも忘れずに持ちましょう。今年も運動部会を宜しくお願いいたします。



アスリートの金言

人の2倍3倍頑張ることって出来ない。

限界の時に自分の中で

もう少しだけ頑張ってみる

マーリンズのイチロー外野手が12月23日、故郷の愛知県行なわれた「学童野球大会」の閉会式でのあいさつで自身の限界を少し超えるまで努力し、それを継続していくことの大切さを力説。その結果が自身も想像できなかった領域に達したとし、野球をする少年少女に人生訓を授けた。

人の2倍、3倍頑張ることって出来ないよね？みんなも頑張っているから分かると思うけど、頑張るとしたら自分の限界って分かるよね。その時に自分の中でももう少しだけ頑張ってみる、ということを重ねていってほしい。

人との比較ではなく自分の中でちょっとだけ頑張ってみる。そのことを続けていくと将来、思ってもみなかった自分になっていきます。それを重ねてきたことで今現在になっていると言うふうに思います。

とイチロー選手は語りかけた。妥協する事無く自身の限界を打ち破り数々の偉業を打ち立てきたレジェンド。説得力ある金言に少年少女は静かに聞き入っていたと新聞では伝えていた。私達、明星健児もこの言葉を心に刻み、今年一年、勉強に、部活動に挑戦していこう。比較ではなく、自分との勝負。今年の合言葉は「もう少しだけ頑張ろう！！」ですぞ！！



高校男女 陸上 稲毛海岸 砂浜DASH合宿

千葉県稲毛海岸で12月23日から2泊3日の砂浜DASH合宿を行なった。ザ！鉄足！DASH！2時間スペシャル！砂浜を走りに走りまくった。春の大会で金メダルを奪取！！

高校男女 スキー

全国・関東大会出場権獲得

1月4日から群馬県鹿沢スノーエリアで全国・関東大会東京都予選が行なわれた。雪不足で大会実施が危ぶまれたが人工降雪機フル稼働でなんとか開催された。コースは所々氷が出る硬いバーンで選手達を悩ませた。そのような中、3年の藤田は受験を終えての参加、不安はあったが回転競技で11位全国・関東の切符を手にした。全国・関東での活躍を期待する。

- 大回転競技** 男子 **市川岳海 12位 関東大会出場**
- 女子 **藤田稀美 17位 関東大会出場**
- 回転競技** 男子 **市川岳海 12位 関東大会出場**
- 女子 **藤田稀美 11位 全国・関東大会出場**

高校男子 バスケット

新人戦東京都ベスト16

1月8日、専修大学附属高校体育館で新人戦本大会2回戦が行われ都立小平高校と対戦、78-45で退け東京都ベスト16を決めた。9日、立川市泉市民体育館で新人戦3回戦が行われ専修大学附属高校と対戦。試合開始早々、安藤が3連続得点、五味が3点シュートを決めリード、試合の主導権を握る。廣澤がリバンドシュートを決め点差を広げるが、相手も2支部優勝校、パワフルな攻撃でジリジリと得点され同点とされる。白鳥が3点シュートを3本決め、石坂がミドルシュートを決め前半33-35、2点ビハインドで折り返す。後半に入っても一進一退の攻防、五味・田中・白鳥の3点シュート・廣澤のゴール下で第三ピリオド終了で46-54、8点差、第4ピリオド、執念を見せ最後まで走り回るが僅かに運無く敗戦となった。12月の合宿、1月2日からの練習、この日に賭けていた。全力を出し切った。良い試合だったと先輩方に言われたが満足していない。キャプテン白鳥は「終盤の体力、粘り、春に向けて皆でもう一度、身体とチーム力をアップさせたい」と言葉にした。東京都ベスト16、春の大会のシード権は確保した。ここで一回り大きく成長する事を誓う。頑張れ！！バスケットボール部！！関東・全国目指して突き抜けろ！！応援している！！

高校男子 バレー

2016 ウインターカップ

12月23日、府中高校体育館で近県チームを含め8チームが集まりウインターカップが行なわれた。4チームづつ2リーグ試合が行なわれ、明星は府中・小平南・埼玉県越谷西と戦い2勝1敗、2位となり、別リーグ2位の都立青山と3位決定戦を行ない2-0で退け3位となった。試合後、上岡監督は「予選リーグで負けた越谷西が優勝。第1セットを取りながらの逆転負けは残念。チャンスをものにできる決定力が課題」と話された。越谷西とは、第1セット、25-13、2セット26-28、3セット、21-25、だった。2セット目のデュースまでの戦いは、あと一步、悔しい敗戦だったが、2017年大きく飛躍を誓う爆発力とする。

高校女子 バレー

練習試合

12月23日、東京工学院専門学校会場で7チームによる練習試合を行なった。各チーム2セットの総当りを行なった。結果は2勝10敗だったが僅差の試合が多く力が確実についてきたことを感じさせた。黒川監督は「強豪チームがそろそろ中、1部校に2勝したことは大きな自信となりました。1日12セットを戦っても平気な顔している1部校の選手を見て技術もさることながら体力・気力の強化も感じました」と話された。春に大きな花を咲かす。

高校女子
バスケット

新人戦本大会

1月8日、佼成学園女子高校体育館で新人戦5回戦が行われ8シードの国本高校と対戦した。